

# まちのアルバム

## ネットとの付き合い方講座

野洲小学校5年生の授業で「ネットとの付き合い方講座」が行われ、滋賀県警察本部サイバー犯罪対策課・守山警察署の警察職員から、インターネットを使うときに守るべきルールを学びました。

日常においてインターネットを利用するという児童たち。インターネットの特徴や情報発信が人や社会に与える影響などを知るとともに、利用するとき「良いこと悪いこと」を自分で判断することの大切さを考えました。

児童からは「インターネットの恐ろしさを感じた」「正しい使い方を知ることが大切だ」といった意見があり、ネットとの付き合い方についてしっかりと学ぶことができました。

▼3月7日 野洲小学校



## 歴史の小窓

—学芸員のメッセージ—

(211)

歴史民俗博物館 ☎587-4410、Fax587-4413

### 銅鐸が見つかった丘

野洲市のおおいわやまの大岩山銅鐸は明治14(1881)年と昭和37(1962)年の2回にわけて合計24個出土しています。それらは、歴史民俗博物館(銅鐸博物館)の西側に位置する大岩山丘陵と呼ばれる場所から発見されています。

一帯は、これまでの国道8号線の建設工事や新幹線建設に伴う土取り等で失われた部分も多く、かつての地形とは大きく様子が変わっています。大岩山銅鐸が出土した場所も今は残っていません。

昨年12月号の当欄でもご紹介したように、この場所には、かつて宮山一号墳をはじめとするいくつかの古墳もありました。銅鐸が出土した場所にほど近く、大岩山丘陵の頂部付近に築かれていた大岩山第二番山林古墳からは銅鏡が4面出土しています(写真は4面のうちの1面で、三角縁二神三

獣車馬鏡の铸造復元品)。地形的には北西方向にせり出している先端部分が中山道と接し、そこには国史跡大岩山古墳群8基のうち3基の古墳があります。現在、ここは桜生史跡公園として整備されています。

このように、大岩山丘陵は多数の銅鐸が埋められただけでなく、古墳時代という新しい時代の幕開けとなったのちも、有力な首長の古墳が築かれた興味深い場所なのです。

(博物館学芸員 角 建一)



【写真】大岩山第二番山林古墳出土  
三角縁二神三獣車馬鏡の铸造復元品  
(当館蔵 原品は東京国立博物館蔵)

■4月の休館日:月曜日

※市民は入館無料(運転免許証やげんきカードをご提示ください。)